

■器具の取付工事には電気工事士の資格が必要です。(施工は必ず電気工事店(有資格者)に依頼してください。)

施工説明 工事店様へ・・・この取扱説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

警告

- 器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書にしたがってください。取付に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。
- 電源線接続の際は、取扱説明書にしたがって行ってください。接続が不完全な場合は、接続不良による発熱・火災の原因となります。
- 器具の取り付けには方向性があります。本体表示並びに取扱説明書にしたがって行ってください。指定以外の取付を行うと火災・感電・器具落下の原因となります。
- アース工事は電気設備の技術基準に従い確実に行ってください。アースが不完全な場合は、火災・感電の原因となります。(D種接地工事)
- 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- この器具(屋外用)は、海岸に近い塩害地域には使用できません。早期の錆発生・落下の原因となります。
- この器具は、振動の激しい場所、腐食性ガス雰囲気のある場所には使用しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- この器具は、防湿形ではありませんので、湯気、湿気の多い場所には使用しないでください。湿気の侵入による絶縁不良・火災・感電の原因となります。

注意

- 器具(安定器・ランプ)の定格電圧と電源電圧(定格±6%)、使用地域の周波数は、器具の取り付けの際に必ず確認してください。間違って使用しますと、ランプ・安定器等の短寿命・火災の原因となります。
- 周囲温度は5~35℃以外では使用しないでください。火災の原因となります。
- 風速6.0m/s以上の場所では使用しないでください。落下の原因となります。
- 積雪100cm以上の場所では使用しないでください。そのまま使用されますと落下の原因となります。(使用する場合は必ず除雪を行ってください。)



禁止

右図のように取り付けますと、グローブの破損の恐れがありますのでおやめください。

横向き



上向き



斜め下向き

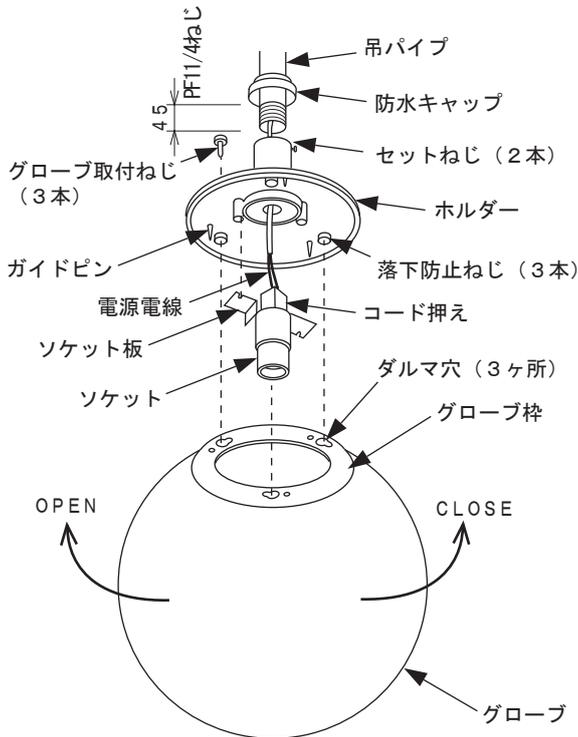


斜め上向き



各部の名前と取り付けかた

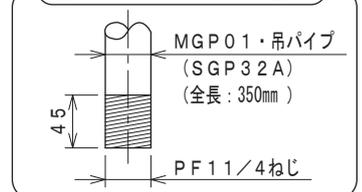
図は取り扱いを説明するため一部省略抽象化した図です。



■器具の取り付けかた

- 1、ホルダー上部のグローブ取付ねじ(3本)をゆるめてホルダーを右方向に回してグローブを外す。
 - 2、ソケット板の固定ねじをゆるめてソケット板を外す。
 - 3、吊パイプに防水キャップを通し、ホルダーを吊パイプのねじに最後まで十分しめ込んでセットねじ(2本)を締付ける。ホルダーと吊パイプの接続部(矢印部)には、防水性を向上させるためコーキング処理を施す。
●取付用吊パイプはMGP01(φ42.7mm)を使用して確実にねじ込んでください。また、全長寸法変更の場合は(図1)のように切断パイプ両先端に管用平行ねじ(PF11/4)を加工し確実にねじ込んでください。
●電源電線はホルダーの中央穴を通してください。
 - 4、防水キャップをホルダー上端に当たるまで下げる。
 - 5、ソケットに配線し、ホルダーに固定する。
 - 6、適合ランプをソケットにねじ込み確実に装着する。
 - 7、グローブ枠のダルマ穴(3ヶ所)をホルダーの落下防止ねじ(3本)に入れてグローブをCLOSE(右方向)側に回す。
 - 8、グローブを上方に押し上げてグローブ取付ねじ(3本)でしっかりと固定する。
- ※締め付けが悪いと防水性が悪く、絶縁不良の原因となりますのでご注意ください。

器具取付用吊パイプ(図1)



■ランプ交換のしかた

- 1、ホルダー上部のグローブ取付ねじ（3本）をゆるめて、グローブをOPENの方向に回して落下防止ねじから外す。
- 2、ランプを交換し確実に装着する。
- 3、グローブ枠のダルマ穴（3ヶ所）をホルダー落下防止ねじ（3本）に入れてグローブをCLOSE方向に回す。
- 4、グローブを上方に押し上げてグローブ取付ねじ（3本）でしっかりと固定する。

仕様

型名	適合ランプ	防水の種類	器具取付用吊パイプ（別売）
MG4008A	HIDランプ 200~400W用	防雨形	MGP01（φ42.7mm）

取扱説明

お客様へ・・・この取扱説明書は必ず保管してください。

- このたびは日立照明器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。

安全に関するご注意



警告

- ランプ交換やお手入れの際は、取扱説明書にしたがって行ってください。火災・感電・落下の原因となります。
- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。電源を入れたままランプの交換を行うと、ランプ始動のためソケットには、2K~6KVの高電圧パルスが発生しており、この高電圧パルスの電撃により墜落事故・感電の原因となります。
- ランプ交換の際は、必ず本体表示並びに取扱説明書通りの種類、ワット（W）数の適合ランプをご使用ください。適合ランプ以外をご使用の場合は、過熱により器具が変形・変色したり火災の原因となります。
- ランプ交換等によりグローブ・ランプを外し再度取り付ける場合には、取扱説明書により確実に行ってください。取付に不備がありますと水、水気の浸入により絶縁不良・感電およびグローブ・ランプの落下の原因となります。



注意

- 点灯中および消灯直後はランプおよび器具が高温となっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。
- ランプ交換やお手入れの際には必ず電源を切り、器具が十分に冷えてから行ってください。感電・やけどの原因となります。
- 3~5年に1回は電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換してください。
- 照明器具には寿命があります。使用条件・使用環境で異なりますが、8~10年が交換の目安です。

お手入れ・ランプ交換



必ず電源を切ってから行ってください。感電・やけどの原因となります。

- ランプの口金付近が黒ずみますとランプの寿命です。そのままご使用をつづけますと明るさが落ちるだけでなく、器具の寿命も低下させますので、新しいランプとお取り替えください。

禁止	みがき粉・アルカリ性薬品・ベンジンなどでふいたり殺虫剤をかけないでください。 また器具の水および洗剤での丸洗いは、絶対にお避けください。傷つき・変形・変色・サビの原因となります。 点灯中や消灯直後は、ランプが高温となっておりますので手を触れないでください。やけどの原因となります。
----	--

必ずしてください	汚れを落とす場合は、きれいな布をせっけん水に浸してよく絞ってからふきとり、さらに乾いた布でふいて仕上げてください。化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書にしたがってください。 ランプを掃除する際はランプを器具から外して乾いた布でふいてください。
	お手入れなどでランプをはずし、再度取り付ける場合は、ランプを確実に取り付けてください。 取り付けに不備がありますと、落下してけが・物損の原因となります。
	ランプ交換の際にはご使用の安定器の適合ランプを必ずご使用ください。 指定以外のランプを使用すると、ランプの不点灯、安定器の焼損・器具の変形・変色・火災の原因となります。

適合ランプ
HIDランプ 200~400W

保証について	<ul style="list-style-type: none"> ●照明器具の保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。 ●ランプなどの消耗品は対象外とさせていただきます。 ●保証期間を過ぎているときは、お買い上げの販売店（工事店）にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
--------	---

アフターサービス・・・ご使用中、器具に異常が生じた場合は直ちに使用を中止し、電気工事店または下記のところに、器具の形式・故障状況を連絡のうえ修理を依頼してください。